

2025 年 3 月 21 日

各 位

一般社団法人ナレッジキャピタル
株式会社KMO

頭痛が見える化！毒の無効化で食料難を解決！など斬新なアイデア 「第 12 回ナレッジイノベーションアワード」受賞者決定

一般社団法人ナレッジキャピタル(代表理事:高橋 豊典)ならびに株式会社 KMO(代表取締役:水原 正明)は、「第 12 回ナレッジイノベーションアワード」の受賞者を決定しましたので、お知らせします。



各部門グランプリ受賞者(左から中学生部門・高校生部門・ナレッジキャピタル部門)

公開プレゼンテーションの様子

「ナレッジイノベーションアワード」は、中学生・高校生による 20 年後のビジネスアイデアや、ナレッジキャピタル参画者が生み出すユニークで新しい製品や活動を表彰し、広く社会に発信することを目的に毎年開催しています。イノベーションという言葉から連想されやすい「技術」だけではなく、サービスやプロジェクト、アイデアなども対象にしたアワードです。

近年、受賞者が自身のアイデアの実現を目指して、中高生部門の有志たちによるユニット「ENIT (Eureka's Next Innovation Team)」を組成しました。同世代のイノベーション人材育成支援のためのイベント企画制作や、高知県で生産される梨のフードロス問題解決に向けて企業とコラボレーションするなど、本アワードは、次なるコラボレーションやイノベーションを生み出すきっかけにもなっています。

第 12 回を迎えた今回は、「中学生アイデア部門」「高校生アイデア部門」「ナレッジキャピタル部門」の 3 部門計 6,357 作品の応募の中から、3 月 20 日(木・祝)の公開プレゼンテーション・最終審査会を経て、各賞を決定しました。本年のグランプリ作品は、次のとおりです。その他の賞は次ページ以降をご参照ください。

■ナレッジキャピタル部門グランプリ

革新的エネルギー技術実証衛星「DENDEN-01」／関西大学

■中学生アイデア部門グランプリ

頭痛測定器開発者／田畑 花歩(神戸市立住吉中学校 3 年)

■高校生アイデア部門グランプリ

ノントキシッククリエイター
Non-toxiccreator／小島 あやめ(八戸聖ウルスラ学院高等学校 1 年)

以 上

<名称> 第12 回ナレッジイノベーションアワード

<主催> 一般社団法人ナレッジキャピタル

<後援(中学生・高校生部門)> 文部科学省／大阪府／大阪市／大阪府教育委員会／京都府教育委員会／奈良県教育委員会／三重県教育委員会／和歌山県教育委員会／兵庫県教育委員会／滋賀県教育委員会／大阪市教育委員会／京都市教育委員会／茨木市教育委員会／名古屋市教育委員会／大阪私立中学校高等学校連合会／奈良県私立中学高等学校連合会／兵庫県私立中学高等学校連合会／京都府私立中学高等学校連合会／三重県私学協会／滋賀県私立中学高等学校連合会／和歌山県私立中学高等学校協会／一般財団法人大阪教育文化振興財団／大阪デジタルコンテンツビジネス創出協議会

<後援(ナレッジキャピタル部門)> 近畿経済産業局／大阪府／大阪市／公益社団法人関西経済連合会／大阪商工会議所／一般社団法人関西経済同友会／大阪デジタルコンテンツビジネス創出協議会

<URL> <https://kc-i.jp/activity/award/innovation/2024/>

<本件に関するお問い合わせ先>

一般社団法人ナレッジキャピタル 担当:財満・山崎
電話 06-6372-6427/Mail press@kc-i.jp

※ナレッジキャピタルは、2013 年 4 月に民間企業主体により開業した「グランフロント大阪」の中核施設です。「感性」と「技術」を融合し、「新たな価値」を創出する世界初の「知的創造・交流の場」として、開発事業者の出資により一般社団法人ナレッジキャピタルと株式会社 KMO が共同運営しています。

1. ナレッジキャピタル部門

2023 年 12 月～2024 年 11 月の 1 年間に、ナレッジキャピタル参画者が展開(研究、開発、展示、実演、販売等)した、イノベーティブなコンテンツや活動を対象とした部門です。

■グランプリ 1 点

革新的エネルギー技術実証衛星「DENDEN-01」／関西大学

■準グランプリ 2 点

廃棄貝殻を活用したヘルメット『ホタメット』／甲子化学工業株式会社

世界一美しい 3D 映像の高臨場感・広視域裸眼 3D ディスプレイ／株式会社 RealImage

■近畿経済産業局長賞 1 点

正解のないアート® for Kids／株式会社クリエイティブエンパワーメント

■優秀賞 3 点

中・高・大学生のアイデアで「新高梨」を救え!『梨ロスプロジェクト 2024』／ENIT×梨園田

未来に繋がるサステナブルな有機循環型酪農／株式会社カネカ

ポップアップポスター:飛び出す仕掛けが生み出す新たな広告体験／株式会社サイバーエージェント



ナレッジキャピタル部門受賞者と審査員

2. 中学生アイデア部門

中学生を対象に 20 年後の未来のビジネスアイデアを募る部門。今年度の応募は 2,914 作品、これまでに延べ約 3 万 5 千人が参加しました。応募用紙の手順に沿っていくことで、未来に生まれる仕事のアイデアをまとめられるため、キャリア教育の一環として授業で取り組む学校も増えています。

■グランプリ 1 点

頭痛測定器開発者／田畑 花歩(神戸市立住吉中学校 3 年)

■準グランプリ 2 点

リアルダイブフィーリングテック／坂垣 璃音(大阪府立咲くやこの花中学校 3 年)

廃校請負人～外国人を呼びこめ～／新田 一仁(広島県立広島観智学園中学校 2 年)

■優秀賞 4 点

ゲノムコーディネーター／大串 雪花(北海道教育大学附属旭川中学校 3 年)

防災農業システムエンジニア／進藤 咲良(かえつ有明中学校 1 年)

フォレスト ガーディアンズ
Forest guardians／後安 美志(初芝富田林中学校 3 年)

レックス
RECS管理者／辻 礎楽(洲本市立由良中学校 2 年)

■佳作 10 点

誹謗中傷 stopper／前沢 彩緒里(高田中学校 1 年)

コーヒー豆かすシャー芯ケース製造者／水野 由羅(大阪府立咲くやこの花中学校 3 年)

ヘルパーツールを作る仕事／南川 夏穂(八尾市立曙川中学校 1 年)

プレディクター／山矢 樹奈(親和中学校 3 年)

Technology House Designer～THD～／末正 安那(神戸市立住吉中学校 3 年)

雑草ハンター／中本 杏(神戸市立住吉中学校 3 年)

コミュニティコネクター／武田 夏子(広島県立広島観智学園中学校 2 年)

思い出コーディネーター／井上 日向(近畿大学附属広島中学校東広島校 3 年)

Learning House／山口 心愛(土佐塾中学校 2 年)

閉鎖生態系管理士／脇坂 優希(福岡教育大学附属小倉中学校 2 年)



中学生部門受賞者と審査員

3. 高校生アイデア部門

高校生を対象に、20年後の未来における”私の仕事”のアイデアを募る部門。今年度は3,333作品、これまでの参加者数は2万8千人を超えました。受賞をきっかけに、イノベーションを志す仲間でユニットを組成したり、企画実現のためにナレッジキャピタルの持つ起業家や専門家などのコミュニティに積極的に参加したりなど、受賞後の活動も活発化しています。



高校生部門受賞者と選考委員

■グランプリ 1点

ノントキシッククリエイター

Non-toxiccreator／小島 あやめ(八戸聖ウルスラ学院高等学校1年)

■準グランプリ 2点

It will be safe!～あなたも安全を飼いませんか?～／藤原 樺音(兵庫県立鳴尾高等学校2年)

政治直結世論形成アプリ開発者～ワンクリック公約調査～／足立 莉渚(須磨学園高等学校1年)

■優秀賞 4点

目指せ DRR(減災)!! 空間創出デザイナー／林 和佳奈(秋田県立能代高等学校2年)

探知蜂ハンドラー／藤瀬 舞(横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校1年)

ベントスコンサルタント／岸田 航(滝川高等学校1年)

高齢者求む!! サイバー都市建築士／小川 花蓮(親和女子高等学校1年)

■佳作 10点

テイルケアプラス

TailCare +／伊澤 美紅(常総学院高等学校1年)

レンズ豆納豆製造業の社長／渡辺 琴音(栃木県立矢板東高等学校2年)

もじゅてらー
Mojuteller／大杉 紗楽(玉川学園高等部3年)

Wildlife Corridor Architect／飯田 悠月(渋谷教育学園渋谷高等学校1年)

サーキュラー・サステナビリティ・アーキテクト／村上 智絢(洛南高等学校2年)

模擬政治サポーター～政治をリアルに体験できる未来の教育～／近藤 慧一(京都府立嵯峨野高等学校1年)

培養海鮮開発者／江種 芽依(大阪信愛学院高等学校1年)

未来蚊／吉村 健太(兵庫県立鳴尾高等学校1年)

新たな学校のカタチ～地域と子どものよりよい未来のために～／伊藤 歩穂(愛媛県立新居浜南高等学校3年)

「好き」を GIGA のその先へ「Peta スタ Box」／古賀 美希(長崎県立諫早高等学校3年)

4. 審査員

河口 洋一郎	<審査員長> 東京大学 名誉教授、アーティスト、霧島アートの森 館長
伊藤 恵理	東京大学 先端科学技術研究センター 教授、東京大学 総長補佐
遠藤 諭	株式会社角川アスキー総合研究所 主席研究員、MIT テクノロジーレビュー日本版アドバイザー
大川内 直子	文化人類学者、株式会社アイデアファンド 代表取締役
塩瀬 隆之	京都大学総合博物館 准教授
村上 憲郎	大阪公立大学大学院 教授、元 Google 日本法人 名誉会長、東京国際工科専門職大学 学長
安田 洋祐	経済学者、大阪大学 経済学部 教授

5. 選考委員長総評

12 回目を迎えた本アワードは、未来に世界で通用する人材やアイデアを育てたいという思いを込めて始まった。今回の審査においては、激動の AI 時代の今、AI を乗り越えるような新たな提案を求めている。

本アワードの受賞は、ゴールではなく、ここからさらにアイデアをどう発展させていくか、新しく生みだして行くかが勝負のスタートとなる。受賞者はぜひこのアワードをステップにして世界に挑戦して欲しい。ナレッジキャピタルとしても、賞の授与で終わりではなく、伴走し、支援していきたい。これからも、未来を切り開く新しいアイデア、製品やサービス、人材やコミュニティなどを創出していただけたらありがたい。



審査員長 河口 洋一郎

【ナレッジキャピタル施設概要】

施設名	ナレッジキャピタル	
所在地	〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 北館	
施設案内	The Lab. みんなで世界一研究所 (アクティブラボ・カフェラボ・イベントラボ)	地下1階～3階
	フューチャーライフショールーム	1階～6階
	SpringX	2階
	ナレッジシアター	4階
	ナレッジサロン	7階
	コラボオフィス・コラボオフィスネクス	7階～8階
	カンファレンスルーム	8階・10階
	ナレッジオフィス	9階～13階
	コンベンションセンター	地下1階～地下2階
運営組織 代表者	一般社団法人ナレッジキャピタル 株式会社 KMO	代表理事 高橋 豊典 代表取締役 水原 正明
事業者 (五十音順)	NTT 都市開発株式会社 NTT 都市開発プライベート投資法人 株式会社大林組 オリックス不動産株式会社 関電不動産開発株式会社 ジャパンエクセレント投資法人 ジャパンリアルエステイト投資法人 積水ハウス株式会社 株式会社竹中工務店	中央日本土地建物株式会社 東京建物株式会社 日鉄興和不動産株式会社 日本プライムリアルティ投資法人 阪急電鉄株式会社 阪急阪神リート投資法人 三菱地所株式会社 三菱倉庫株式会社